
金曜日の朝食。

縁日悠。

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

金曜日の朝食。

【著者名】

縁日恋。

N5682P

【あらすじ】

とある土曜日、Aはふと思い立つた。

今日から一週間の朝ごはんはパンと米、交互に食べよう。

(前書き)

数行の軽い残酷描画を含みますが、あくまでネタとして受け取つてくださいと幸いです。

少年Aは悩んでいた。

恐らくは後的人生を左右するような選択。

彼の目の前に並んでいる二つのもので、彼の運命は決まる。台所に並ぶ二つの食材。どちらも炭水化物。そり……

Aは朝ごはんをパンにするか米にするか、悩んでいた。

とある土曜日、Aはふと思いついた。

今日から一週間の朝ごはんはパンと米、交互に食べよう。この少年、普段は朝の気分でパンにするか米にするか決めるのだが、この思いつきも脈絡のない気まぐれである。

あらかじめ決めておくのも悪くない。よし、そういうふう。

今日は米だったから、明日はパンだな。

友人の家に行く途中、そんなことを考えてほくほくする彼だった。

それから日月火、水木と交互に朝ごはんを食べたAだったが、金曜日に問題が発生した。

本来なら米を食べる日。しかし一週間を通して振り返ると、パンの日より米の日が一日多くなってしまう。

それが彼には許せなかつたのだ。

かといってパンを食べると、逆にパンの日が多くなる上に交互のルールを破ることになってしまつ。

まさに八方塞がりの状態。

もしここで米を食べたら

彼は想像する。

米を食べて登校したA。すると何やらクラスで論争が起ころっている。

『朝ごはんはパンか、米か』

机や椅子がジャンクと化した教室。論争は紛争に発展し、銃声や刃物が交わる音、クラスメイトの怒号や悲鳴が響く。

両陣営の人数はほぼ同数で、どちらも仲間を獲得しようとしたのにつけた。

中立につきたかったAだが、この一週間はパンより米を多く食べたために米派につくことになってしまった。

Aは米派の仲間と共に戦い、守り、協力し、ついに勝利を手にした。狂喜する仲間たちの中で、Aは我にかえる。

Aの足元に転がっている屍は、かつての友人のそれだった。

パンを食べても同じような結末になるだろう。それだけは絶対に避けたい。

更に悩む少年。時計の針は間もなく一周しようとていた。

その時。

Aは閃いた。

パンも米も駄目なら、卵を食べれば良い。

卵なら和食にも洋食にも存在するし、どのような事態になつても対応できるはずだ。

卵万歳。 天晴れ卵。

既に登校時間を指そうとしている時計の横で、少年Aは調理の準備

を始めた。

満足感に満ち溢れた表情だった。

END

(後書き)

初です。はじめまして。
試しで短いのを投稿してみました。
では。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5682p/>

金曜日の朝食。

2010年12月18日19時57分発行